

2017年度ティーチング・アシスタント (M) 就業承諾書

雇用学部・研究科	文化情報 ^{学部} 研究科	人事企画課	人事厚生課	TA雇用 学部長 研究科長	TA所属 研究科長
【執行部(担当区分)】 右記の担当区分から執 行する科目の場合○で 囲む	免許・留学生・複合領域 プロジェクト・全学共通	自分が所属する研究科ではなく、 雇用学部・研究科を記入			
TA任用期間	2017年 4 月 1 日 ~ 2017 年 9 月 20 日				
勤務地	今出川校地 京田辺校地 ・快風館・大学のまち交流センター・びわこリトリートセンター・大阪サテライト・多々羅キャンパス				
給与	1講時 2,500円(1ヵ月の実働講時分を支給する)				
	春学期のみ：2017年4月1日～2017年9月20日 秋学期のみ：2017年9月21日～2018年3月31日 通年：2017年4月1日～2018年3月31日				

上記により就業承諾いたします。

学校法人 同志社 御中

博士(前期)
博士(後期)
専門職学位
一貫制博士
修士

いずれかを
記入

2017年**月**日

文学 研究科 博士(前期) 課程 文化史学 専攻 学生ID(30217****)

〒****-**** 現住所・電話番号を記入

住所 京都市～

電話 075 (***)****

フリガナ
氏名 キョウム タロウ
教務 太郎

必ず押印!

(性別: (男) 女) *どちらかに○

(生年月日, 19**年**月**日生)

※住民票記載住所記入欄(給与支払い手続上、現住所と異なる場合のみ記入のこと)

住民票記載住所 〒

住民票と現住所が異なる場合、
ここに住民票記載住所を記入

社員番号

記入不要

提出時に押印され、記入漏れがないか、必ず確認

記入漏れに注意!

(様式4)

2017年度 5 月分 ティーチング・アシスタント (M) 勤務管理表および報告書

太枠内を記入すること
自分が所属する研究科ではなく、雇用学部・研究科を記入

事務室から指示があれば記入

勤務部課		文化情報		研究科 学部		【執行予算割当区分】該当する場合○で囲む				
所 属		文学 研究科 博士(前期)課程		文化史学 専攻		学生ID 130217****				
氏名		初川 太郎 教務 太郎		TEL 090 (****) ****		なるべく携帯電話の番号を記入				
月	日	曜	講	開始時刻	終了時刻	休憩時間	出勤印	※勤務地	担当科目名	業務内容(具体的に)
5	8	月	3	:	:	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多	△△△I	授業時の資料配布・機器操作補助
5	16	火		13:00	15:00	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多	△△△I	小テスト整理
				:	:	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多		
				:	:	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多		
				:	:	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多		
5	24	水		11:00	14:30	1:30	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多	△△△I	レポート課題作成補助
5	25	木		15:00	17:30	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多	△△△I	ゲストスピーカーとの打合せ
				:	:	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多		
				:	:	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多		
				:	:	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多		
				:	:	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多		
				:	:	:	(教務)	今・田・快 セ・リ・サ・多		

日付、曜日に間違いがないか確認

講時で記入するか時刻で記入するか、1行ごとに選択記入
注の①、②を参照

押印もれ注意

科目の開講校地ではなく、実際に業務を行なった校地を記入

注の③、④を参照

科目名は省略せず、正確に記入

訂正する場合、二重線で消して訂正印を押印(修正テープ等は使用不可)

※勤務地 今→今出川・田→京田辺・快→快風館、セ→大学のまち交流センター・リ→びわこリトリートセンター・サ→大阪サテライト・多→多々羅 (大学コンソーシアム京都)

- 注) ①授業時間帯や試験時間帯に勤務した場合は「講」欄に記入してください。
 ②①以外の時間に勤務した場合は、開始・終了時刻(24時間方式)を記入してください。
 ③休憩や私用などで一時勤務を離れた場合は、必ず「休憩時間」にその時間数を記入してください。
 ④1日の勤務時間が6時間を超える場合は、休憩時間を1時間とってください。
 ⑤22:00から翌朝5:00の深夜勤務は避けてください。

指導教員の押印が必要

人事企画課	人事厚生課

記入時、必ず確認

合計コマ数	使用部課			TA 指導者
	所属長	事務長	係	
10				(長)

(2500)

支給日	
-----	--

自分で記入するか、事務室が記入するか事前に事務室に確認

※記入上の注意等は最下段にあります。 ●印の項目を記入してください。
 ※提出後、口座等の内容に変更が生じた場合は、すみやかに依頼書を再提出してください。

銀行口座振込依頼書 (兼 口座届) (入力原票)

●記入日 2017年**月**日

学校法人 同志社 御中

連絡先	●電話番号 固定 (075) ***-**** 携帯 (090) ****-****	●学内研究室 内線番号 不明であれば、館名・部屋番号 内線52** (徳照館**)
	●住所 (〒 -) 現住所を記入して下さい	

事務使用欄 受付
番号記入
入力

●身分 (○で囲む) →

TA ティーチング・アシスタント	RA リサーチ・アシスタント	SA スチューデント・アシスタント
---------------------	-------------------	----------------------

(社員番号) ← 記入不要

●学生ID 130217****

(「社員番号」は記入不要です)

●所属研究科・学部 文学 研究科 学部	●フリガナ キョウム タロウ	●氏名 教務 太郎	●印 教務太郎
---------------------------	-------------------	--------------	------------

(印は認印で結構です)

金融機関の印でなく認印で結構です

今後、私が指定しました下記口座へ給与等を振込みいただきました場合は、振込みと同時に領収したものと認めます。

●2017年 4月より振込 ← 秋学期からの場合9月

記

< 振込先指定口座 >

銀行コード ****	●金融機関名 京都 銀行・信用金庫	預金種目 普通預金	●口座名義(本人名義。漢字または英字) 教務太郎
支店コード ***	●支店名 今出川 支店 出張所	●口座番号(7ケタ・右詰め) *****	●口座力ナ名義 キョウム タロウ

※銀行コード、支店コードが不明の場合 (不確かな場合) は、空欄のままです。

◆記入上の注意◆

- ・外国の金融機関は指定できません。
- ・口座は本人名義の普通預金口座にかぎります。口座の各項目については、通帳で確認のうえ記入してください。
- ・金融機関名欄は「銀行」「信用金庫」どちらかに○をつけるか正式名を記入してください。JAバンク等も指定できます。
- ・支店名欄は、出張所の場合は出張所名のみを記入してください。

★ゆうちょ銀行口座を指定される方へ (事前に振込用店名を確認のうえ記入してください) ★
 「振込用の店名 (漢数字3文字)」「7ケタ口座番号」を記入してください。
 通帳やカードの「記号・番号」や「貯金センター名・郵便局名」では振込できません。

要注意

平成29年分 給与所得者の扶養控除等(異動)申告書

130217***

所轄税務署長等 上京 税務署長 市区町村長	給与の支払者の名称(氏名) 学校法人 同志社 理事長 水谷 誠	(フリガナ) あなたの氏名 キヨム タロウ 教務 太郎	生年月日 明・大 昭 平	世帯主の氏名 教務 一郎	あなたの個人番号 7 1 3 0 0 0 5 0 0 4 2 5 8	あなたの住所又は居所 京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601番地	あなたの住所又は居所 ※現住所ではなく住民票記載の住所を記入	※住民票住所を記入してください	記入 扶 記入 記入
---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	-----------------	-----------------	---------------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------	-----------------	---------------------

あなたに控除対象配偶者や扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	氏名及び個人番号	あなたとの続柄	生年月日	老人控除対象配偶者又は老人扶養親族(昭和22.1.1以前生)	特定扶養親族(平成7.1.2生~平成11.1.1生)	住所又は居所	平成29年中の所得の見積額 非居住者 生計を一にする事項	異動月日及び事由 (平成29年中に異動があった場合に記載してください。以下同じ)
A 控除対象配偶者			明・大 昭 平					
B 控除対象扶養親族(16歳以上)(平14.1.1以前生)	1		明・大 昭 平	同居 老親等	その他			
	2		明・大 昭 平	同居 老親等	その他			
	3		明・大 昭 平	同居 老親等	その他			
	4		明・大 昭 平	同居 老親等	その他			
	5		明・大 昭 平	同居 老親等	その他			
C 障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生	1 障害者	区分 該当者 本人 一般の障害者 特別障害者 同居特別障害者	控除対象配偶者 扶養親族 (人) (人) (人)	2 寡婦 3 特別の寡婦 4 寡夫 5 勤労学生	左記の内容 (この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載」についてのご注意」の(8)をお読みください。)			異動月日及び事由
D 他の所得者が控除を受ける扶養親族等	氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	控除を受ける他の所得者 氏名	住所又は居所	異動月日及び事由	

○住民税に関する事項

(住民税に関する事項)	氏名	個人番号	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	控除対象外 国外扶養親族	平成29年中の所得の見積額	異動月日及び事由
16歳未満の扶養親族(平14.1.2以後生)	1			平				
	2			平				
	3			平				

○「16歳未満の扶養親族」欄は、地方税法第45条の3の2第1項及び第2項並びに第317条の3の2第1項及び第2項に基づき、給与の支払者を經由して市区町村長に提出しなければならないとされている給与所得者の扶養親族申告書の記載欄を兼ねています。

◎この申告書は、あなたの給与について配偶者控除や扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。
 ◎この申告書は、控除対象配偶者や扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。
 ◎この申告書は、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することができません。
 ◎この申告書及び裏面の「申告」等については、「注意」等は、平成28年9月1日現在の所得税法等関係法令の規定に基づいて作成してあります。
 ◎この申告書の記載に当たっては、裏面の「申告」等をお読みください。

裏面の説明をよく読み
該当する場合は必要事項を記入

↑右上余白に学生IDを記入

自分が所属する研究科ではなく、雇用学部・研究科と記入して下さい

<input type="checkbox"/> 集団アルバイト <input checked="" type="checkbox"/> TA・SA等	通勤手当支給申請書 交通費支給申請書	所属長	人事課長	給与係長	給与係	人事係

使用部課	文化情報学部	勤務する校地	今出川・ <u>近田</u> その他()	氏名	教務太郎 (教務)
------	--------	--------	-----------------------	----	-----------

住所	〒 現住所を記入	一般・大学院・学部	学生ID/30217****
----	----------	-----------	----------------

勤務した日 (通学校地を除く)	頂路	交通機関名	区間			往復運賃	1ヵ月定期
			乗車駅	経由	降車駅		
6/9 6/16 6/23 / / / / / /	1	地下鉄・近鉄	今出川	竹田	興産	1,280	
自宅より最寄駅までの略図 (一般のみ) N		2					
記入不要		3					
		4					
		5					
		合計					
(自宅→駅 約 m)		人事厚生課計算欄	単価	×	日=		

※太枠内に必要事項を記入してください。通学校地にて勤務する場合は提出不要です。 2013.4 改訂
 経路を査定の上、支給します。(同一日について複数回申請することはできません)

通学校地とは別の校地で勤務した場合に交通費支給対象となります